

地域活性化 システム論

2018

開講のご案内



■ 10:50~12:20

観光現象と地域経営：経営、会計の役割

観光学部教授 八島 雄士

■ 13:10~14:40

観光と生活空間 — 住まいと民泊問題を考える —

観光学部教授 堀田 祐三子

■ 14:50~16:20

地域活性化を推進するビジネスモデル

観光学部教授 出口 竜也

■ 16:30~18:00

観光をめぐる新たな潮流と地域農業・農村の変化

観光学部長 藤田 武弘

11.17

 (土)

10:50~18:00 (受付開始10:30~)

和歌山大学西4号館(W4:観光学部) T101教室

和歌山県和歌山市栄谷930
tel. 073-457-8581/8553 fax. 073-457-8553

定員 : 45名 講習料 : 無料

【講義目的】

地方であれ大都会であれ、活力のある地域はごく少数である。とりわけ、地方各地域の低迷はその極に達している。政府もこのことを問題視し、地方地域の再生～活性化を重要な政策課題と位置づけ、その実現にむけた種々の政策に取り組んでいる。

本県(和歌山県)においても、行政がコアとなり産官学が協調して手を打っている。また、県内各地域には潜在的・顕在的な多くの地域資源が眠っており、本学観光学部では、学生のフィールドワークを通じて県民の協力を得ながら資源の掘り起こしを進めている。それらの観光資源への転化の可能性を探るとともに、観光戦略と観光企画の両輪を中核として「地域活性化システム論」の公開講座を開講する。

【講義内容】

本講座では、「観光を通じた地域再生モデル」を鍵概念とし、観光戦略と観光企画の両輪から捉え、地域活性化に関する総論・各論を講ずることによって地域活性化の可能性を探っていく。